

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		中高生にとっては少し狭いと感じることがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		人員配置基準はクリアしているが、もう少し人数がいるとより丁寧な支援が可能になると思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			玄関はきれいに整備されている玄関にスロープがある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			毎日の定例会議及び個別支援会議を実施。業務の隙間時間を有効に使って行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		年に1回の保護者アンケートを実施し、業務改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			年に1回ホームページに自己評価結果を公表すると共に、保護者にも周知している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3		第三者評価は実施していないが、こども総合療育センターや地域療育センターの支援により評価をいただいている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			今年度はコロナ禍により満足のいく研修を受けることはできなかったが、事業所内の心理士による行動理論研修を受講した。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		アセスメント・ニーズ整理を保護者とともに作成し、面談を通して適切な療育支援にむずび付くよう個別支援計画書を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		毎日ミーティングを通して行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			季節・年齢・興味・発達課題等を考慮して児童が興味関心を持って取り組めるようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			タイムスケジュールの検討を随時している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		高学年になると個別活動の時間が少なくなる。グループ活動が主体。グループ活動を活用してSStを取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			振り返り、打ち合わせのミーティングを通して確認を毎日している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			必ず打ち合わせをしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		個別支援の考察とヒヤリハットや諸々の気づき等は日誌に記入している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		行っている。相談員とのモニタリングも児発管と担当者が必ず参加している
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			今年度は会議の都度、ガイドラインの読み合わせ、確認をおこなっていた。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			担当者と児発管で出席している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		毎日、電話や口頭、公式LINEを活用して確認している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			看護師が行っている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			申し送り等、必要に応じて対応している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		申し送り等、必要に応じて対応している 実習先の見学や担当者会議等に出席している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		定期支援を受けている。必要に応じて助言を受けている また、自事業所内のSTや公認心理師からの助言も受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4		今年度はコロナ禍で満足のいく交流の機会は確保できなかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			自立支援協議会(子ども部会・大津支部会)に参加している。大津支部会で放デイの実情を話し、解決案を検討している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			電話・メール・振り返り・面談等を通して連携を図っている 公式LINEを活用し、日々保護者へ必要な情報を発信している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		同一敷地内の事業所で実施しているペアレント・プログラムを紹介している。また、自事業所では簡易的なペアレントトレーニングを行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		事業所説明会を年に1回行い、随時相談に応じている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談内容によっては上司や同僚に相談する。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1		今年度はコロナの感染状況を見ながら年2回実施した。今後はオンラインでの開催も検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		クラスで毎日の振り返りにて確認しあい、放デイ会議、運営会議と連携している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			お便り月1回発行。おたよりは紙媒体→電子媒体に切り替え、いつでもどこでも保護者が手元のスマートフォンで確認できるようにした。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	4	1		今年度はコロナ禍で実施できていない。代わりにクリスマス時期は事業所をイルミネーションで装飾し、近隣の方へアピールした。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			月1回の訓練を実施。今年度はコロナ感染対策のシュミレーションを1回実施した。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待に関する研修に参加し事業所内に周知している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		重要事項説明書を基に説明する。支援内容については計画書に記載
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		アレルギー調査を基に対応している。随時相談に応じている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			随時記入し、放デイ会議で周知して予防に努めている。
計			188	27	0	

